

平成22年度の調査・研究テーマについて

(加納委員) 大貫委員も今お話ししていましたが、私も実は商店の出身ですので、そういった面では個の力、役割あるいは個としての責任、商店街という枠での問題、それから防犯灯とか、いろいろな問題も含めて、商店街という枠では追いつかない部分も一方である。だからそれぞれ頑張っているのだけれども、個の問題だけではなくて、いろいろなところに波及しているということからすると、一回どこかで横断的、集中的にそういったことを議論し、ある一定の方向性を出していくのも大事ではないかという思いで今御提案いただいたものを見ていました。

そういった意味では、商店街振興についてここで議論するのは非常にありがたいと私は思っています。ただ、今いろいろな御意見がありましたし、正副委員長がこのような案を出すについては、関係する局との議論や、さまざまな情報交換も多分されているでしょう。それから、昨年から特別委員会の流れが変わりまして、1年間終わった後、ある一定の方向性を出すということも聞いております。正副委員長でそういったことを踏まえながら今回出しているかと推測しますので、できましたら各委員の御意見を踏まえながら検討していただければと思います。私としては、商店街を一回しっかり横断的、集中的にやってみたいという思いが実はあるのです。皆様方の御意見に従うつもりでありますけれども、できたら集中的にやってみたいと思っています。